

平成 31年 1月作成

## 在宅医療・介護連携推進事業に関する市町村の取組

青森県 大間町

## 基礎データ

作成時点: 31年 1月

- **総人口: 5,492人** (H29.10.1現在 … 大間町調べ)
- **高齢者人口: 1,673人** (H29.10.1現在 … 大間町調べ)
- **高齢化率: 30.5%**
- **後期高齢者人口: 839人** (H29.10.1現在 … 大間町調べ)
- **要介護・要支援認定者数: 291人**      **要介護認定率: 17.4%**  
(H29.10.1現在 … 大間町調べ)
- **日常生活圏域数: 1 圏域**
- **地域包括支援センター数: 1 ヶ所**      (大間町社会福祉協議会に委託)
- **第7期介護保険料: 5,900円** (厚生労働省ホームページより)

## 【在宅医療・介護連携推進事業】

- 在宅医療・介護連携推進事業、認知症施策については、風間浦村、佐井村と3町村合同で進めている。
- 医療を含む生活全般において、北海道函館市との関わりが強く、フェリーを利用すると函館市まで2時間以内で行くことができ、運賃も町が助成している。かかりつけ医が函館市の医師という町民もいる。

### 1. 現在実施している事業

#### （ア）地域の医療・介護の資源の把握

- ・ 「わたしたちのまちの医療と介護リスト」を作成し、役場や事業所の窓口に配置。

#### （イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ・ 3町村合同で関係事業所との定期的な会議開催。

#### （ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- ・ 大間病院と地域包括支援センター（くろまつ）との連携。
- ・ 平成19年から入退院調整ルールに相当する取組があり、情報共有がスムーズ。

#### （エ）医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・ 関係事業所との定期的な会議や電話連絡により情報共有ができています。
- ・ 認知症ケアパスの策定。

#### （オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ・ 現在は地域包括支援センターに相談窓口があるが、今後は大間病院に委託する予定。

【在宅医療・介護連携推進事業】

(カ) 医療・介護関係者の研修

- ・ 3町村合同による多職種カンファレンスの開催



(キ) 地域住民への普及啓発

- ・ 3町村合同により地域住民向けにもの忘れフォーラムを開催



(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

- ・ 3町村による会議のほか、電話連絡等による連携や情報の共有



【在宅医療・介護連携推進事業】

2. 実施までに苦労したこと

- ・ 認知症ケアパスの作成にあたっての3町村での意見の擦り合わせ

3. 実施したことによる効果

- ・ 施設がどこにあるか、誰でも分かる資料を作成できた。

4. 実施するうえでの課題

- ・ 大間病院に相談窓口を移すにあたり、社会福祉士を募集しているが応募がなく困っている。

5. 今後の展望

- ・ 3町村の取組を深めていきたい。

